

少数台数のリコール届出の公表について (平成30年6月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成30年6月は14件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：マツダ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月7日	4281	車名：マツダ 型式：6BA-KFEP 他 通称名：CX-5	12	平成30年5月15日～ 平成30年5月19日
不具合の部位等	ガソリンエンジン車のエンジン制御コンピュータにおいて、インジェクタ駆動電源回路に使用する電解コンデンサの製造工程が不適切なため、内部が損傷しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると損傷が進み、エンジンが停止し、再始動できなくなるおそれがある。さらに、エンジンスイッチをオンの状態で維持していると、インジェクタや高圧燃料ポンプ内部の駆動部が過熱し、樹脂部が溶けて燃料が漏れ出し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。			

2. 届出者：フォードモーターカンパニー

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月8日	外 2669	車名：フォード 型式：不明 通称名：マスタング	64	平成23年10月7日～ 平成24年1月9日
不具合の部位等	オートマチックトランスミッションにおいて、リードフレーム内の電気基板の半田付けが不適切なため、熱影響により亀裂が生じ、走行中に車速信号がPCM（パワートレーンコントロールモジュール）に送信されない事がある。また、PCMのプログラムが送信されない場合、1速ギアに変速する。そのため、高速走行中に車速信号がPCMに送信されない場合、1速に入り、車両が急減速して走行安定性を損なうおそれがある。			

3. 届出者：ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
6月8日	外 2671	車 名：ポルシェ 型 式：不明 通称名：918Spyder	28	平成26年8月26日～ 平成27年1月27日
不具合の部位等	前後のサスペンションアームにおいて、車体側ボールジョイント部の材料選定が不適切なため、当該ジョイント部が腐食するものがある。そのため、当該ジョイント部の強度が低下し、最悪の場合、当該ジョイント部が破損し、車体からサスペンションアームが分離して、ハンドル操作が正常に行えなくなるおそれがある。			

4. 届出者：三菱自動車工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 日
6月12日	4283	車 名：ニッサン 型 式：DBA-B21A 通称名：デイズルークス	1	平成30年5月23日
不具合の部位等	テールゲートラッチにおいて、取り付けボルトを車両生産工程へ供給する際の部品番号確認が不十分であったため、正規品とは異なる強度の弱いボルトでラッチが取り付けられている。そのため、そのまま使用を続けるとボルトが破断し、保安基準を満足しなくなるおそれがある。			

5. 届出者：日本トレクス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
6月15日	4284	車 名：トレクス 型 式：PMS441AG 他 通称名：－	24	平成26年9月11日～ 平成30年3月28日
不具合の部位等	重量物運搬用セミトレーラの走行装置において、スチールホイールの選定を誤ったため、スチールホイールがブレーキドラムと接触し、正しくハブに固定されないものがある。そのため、そのままの状態で行くと、タイヤが振れ、走行安定性が損なわれるおそれがある。			

6. 届出者：マツダ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月22日	4288	車名：マツダ 型式：KK-WHF5T 他 通称名：タイタン 他	25	平成16年3月8日～ 平成26年10月20日
不具合の部位等	<p>運転席側エアバッグのインフレーター（ガス発生装置）において、ガス発生剤が湿気のある状態で長期間の温度変化にさらされると劣化することがある。このため、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損して構成部品が飛散し、乗員が負傷するおそれがある。</p>			

7. 届出者：コベルコ建機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月27日	4285	車名：コベルコ 型式：CM03L 他 通称名：MK650	20	平成26年11月7日～ 平成30年4月20日
不具合の部位等	<p>ホイール・クレーンの過給器において、インタークーラホースをつなぐ中間パイプの固定ブラケットの形状が不適切なため、エンジン振動等により、固定ブラケットが折損することがある。そのため、インタークーラホースから中間パイプが抜け、過給圧力が低下してエンジン出力が低下し、また、排出ガスが基準値を満足しなくなるおそれがある。</p>			

8. 届出者：マツダ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月28日	4290	車名：マツダ 型式：DBA-DE3FS 他 通称名：デミオ 他	77	平成19年5月11日～ 平成26年10月20日
不具合の部位等	<p>助手席側エアバッグのインフレーター（ガス発生装置）において、ガス発生剤が湿気のある状態で長期間の温度変化にさらされると劣化することがある。このため、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損して構成部品が飛散し、乗員が負傷するおそれがある。</p>			

9. 届出者：マツダ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月28日	4291	車名：マツダ 型式：CBA-ER3P 他 通称名：CX-7 他	18	平成18年10月19日～ 平成21年7月3日
不具合の部位等	助手席側エアバッグのインフレーター（ガス発生装置）において、ガス発生剤が湿気のある状態で長期間の温度変化にさらされると劣化することがある。このため、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損して構成部品が飛散し、乗員が負傷するおそれがある。			

10. 届出者：極東開発工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月29日	4260	車名：極東 型式：KA2462A 他 通称名：粉粒体運搬セミトレーラ	87	平成6年11月8日～ 平成9年7月29日
不具合の部位等	トレーラの車軸において、車軸を製作する自動溶接機の施工管理が不十分なため、一部の車両で溶接の溶け込み不足がある。そのため、当該車軸に亀裂が発生する場合があります、そのままの状態で行くと、亀裂が進行し、最悪の場合、車軸が折損するおそれがある。			

11. 届出者：新明和工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月29日	4261	車名：新明和 型式：TSB220 他 通称名：バルクセミトレーラ	63	平成7年1月25日～ 平成10年3月31日
不具合の部位等	トレーラの車軸において、車軸を製作する自動溶接機の施工管理が不十分なため、一部の車両で溶接の溶け込み不足がある。そのため、当該車軸に亀裂が発生する場合があります、そのままの状態で行くと、亀裂が進行し、最悪の場合、車軸が折損するおそれがある。			

1 2. 届出者：KYB株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月29日	4262	車名：カヤバ 型式：PJ2400C 他 通称名：粉粒体運搬セミトレーラ	7	平成7年6月7日～ 平成9年3月26日
不具合の部位等	トレーラの車軸において、車軸を製作する自動溶接機の施工管理が不十分なため、一部の車両で溶接の溶け込み不足がある。そのため、当該車軸に亀裂が発生する場合があります、そのままの状態で行くと、亀裂が進行し、最悪の場合、車軸が折損するおそれがある。			

1 3. 届出者：プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入日
6月29日	外 2681	車名：シトロエン 型式：ABA-B7HN02 通称名：C4	13	平成27年9月14日
不具合の部位等	右側フロント及び右側リヤシートベルト下側を車体に固定するボルトにおいて、締め付け作業が不適切なため、締め付けトルクが不足しているものがある。そのため、走行振動等により当該ボルトが緩み、事故などの衝撃を受けた際に、適切に乗員を拘束できないおそれがある。			

1 4. 届出者：マセラティジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
6月29日	外 2682	車名：マセラティ 型式：ABA-MLE30E 他 通称名：レヴァンテS 他	11	平成29年9月28日～ 平成29年12月4日
不具合の部位等	フロントサブフレームの溶接工程において、溶接機に溶接材料を補充した際の手順が不適切なため、当該フレームの接合部の溶接が十分に行われていないものがある。そのため、走行中の振動により当該接合部に亀裂が生じ異音が発生して、そのままの状態で行くと亀裂が進行し、最悪の場合、走行安定性が低下するおそれがある。			

【参考】

●平成30年6月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	22(4)	12(-1)	10(+5)
輸入車	11(-9)	7(-6)	4(-3)
計	33(-5)	19(-7)	14(+2)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成30年度)

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	19(-3)	15(+7)	34(+4)	248,015(-560,454)	10,114(+6,476)	258,129(-553,978)
5	16(+7)	18(+3)	34(+10)	303,227(+107,123)	79,960(+71,171)	383,187(+178,294)
6	22(+4)	11(-9)	33(-5)	340,126(+160,909)	141,937(+76,431)	482,063(+237,340)
小計	57(+8)	44(+1)	101(+9)	891,368(-292,422)	232,011(+154,078)	1,123,379(-138,344)

※ () 内は、対前年同月比